

第 7 3 回 奈良西警察署協議会

開催日時	令和 7 年 6 月 27 日 (金) 午後 1 時 30 分から午後 3 時 32 分 (122 分)	
開催場所	奈良西警察署 研修場	
	委 員 (定数13名)	三笥会長 森田副会長 加野委員 秋吉委員 大竹委員 松田委員 泉委員 富田委員 村田委員 南委員 一瀬委員 山瀬委員 以上12名
	警 察 署	署長 副署長 会計官 警務課長 生活安全課長 地域課長 刑事課長 交通課長 警備課長 広報相談係長 以上10名
議 事 概 要	<p>1 委嘱式</p> <p>2 署長挨拶 この協議会は、署の業務運営に外部の意見を取り入れて民意を反映させるとともに警察行政の透明化を確保するために設置されたもので、各地域・各職域の代表的な立場の委員の皆様から、当署の活動に関して直接ご意見やご要望をお伺いし、それを今後の警察活動に活かしていきたいと考えている。 そのような趣旨を踏まえ、当署の業務推進状況の説明等に対する率直なご意見やご質問、当署管内で不安に感じていることや当署に要望したいこと等、忌憚のないご意見をお聞かせいただきたい。</p> <p>3 委員自己紹介</p> <p>4 会長の選出 規定に基づき、各委員の互選により、三笥委員が会長に選出された。</p> <p>5 会長挨拶 皆様の協力をいただきながら、会長職が務まるよう頑張っていきたい。 これまで、協議会での意見が奈良西警察署の活動にすぐに反映され、結果に繋がった事例もあったので、協議会が良い会になるように、中心になっていきたいと思う。</p> <p>6 副会長の選出 規定に基づき、三笥会長が森田委員を副会長に指名した。</p> <p>7 副会長挨拶 地域の皆様の声に耳を傾けながらしっかりと連携し、効果的な防犯対策や支援体制の構築を進めていきたいと考えている。 本日の協議会がより実効性のある施策につながるよう、率直な意見交換をさせていただければ幸いである。</p> <p>8 議事 (1) 前回答申に対する取組結果 (説明：警務課長) ア より分かりやすく伝わりやすい広報啓発活動の推進 (ア) 各交番で作成する「広報誌」のフォント、レイアウト等の見直し UDフォントを採用し、見出しの大きさや挿絵の活用等にも配慮。</p>	

(イ) SNSを活用した広報啓発活動

奈良県警察公式Instagram、奈良県警察採用係Instagramに当署の活動等を掲載予定。

イ あらゆる階層を意識した防犯講習等の推進

- 小学生に対するネットリテラシー教室
- 新大学生に対する防犯講習（闇バイトの危険性、SNSに起因するトラブル防止）
- 年金支給日に合わせた金融機関内での防犯講習、駅周辺での啓発等
- 防犯講習実施内容を自治会関係広報誌に掲載
- 防犯カメラ設置検討自治会に対する助言指導
- 手話サークルに対する防犯講習と聴覚障がい者への情報共有依頼
- 金融機関に対する特殊詐欺の発生状況や新たな手口等の情報共有
- 学校における不審者侵入訓練や防犯設備点検
- 留学生や技能実習生に対する犯罪の被害者・加害者にならないための教養

(2) 各課の業務推進状況の説明

各課長から説明

(3) 奈良西警察署速度取締り指針について

交通課長から説明

(4) 業務推進状況の説明に対する質疑応答

ア ナポリスの普及促進に向けた取組

【委員】

先日、警察官からナポリスを勧められ、実際に使ってみると、非常に良いアプリと感じたが、普及促進のための広報を行っているのか。

【警察】

現在、奈良県警察を挙げて県民の方に周知する活動を行っている。高齢の方の中にはアプリに苦手意識を持たれる方もいるため、ダウンロード方法から使い方まで伝える活動を行っている。今後も広報紙等で工夫しながら周知していきたい。

イ 交通事故抑止対策

【委員】

砂茶屋橋東詰交差点までの北進車線は、富雄方向が渋滞する一方、学園前方向が空いていることで速度を出す車が多く、事故の発生が多いが、交通事故抑止対策はできないか。

【警察】

重傷事故も発生しており、本部と対策を検討しているが、当署として交通監視や交通違反の取締り等により、運転手の交通事故抑止意識を高める活動を行うとともに、道路管理者等とも協議し、事故が起こらない道路環境づくりに向けた対策も併せて進めていく。

ウ 自転車利用者対策

【委員】

来年から、自転車の交通違反に対する取締りが始まると聞いた。私は自転車に乗るが、これまで自転車のルールを習ったことがない。どの道路であれば歩道を通っていいのか等、分からないことが多い。身近な場所の走行方法について、講習会があればありがたい。

【警察】

現状でも安全運転講習等の教育活動を行っているが、来年の改正道路交通

法の施行に向けて、今後も自転車の乗り方を周知していく。また、色々な媒体を活用して情報発信していきたい。

【委員】

自転車利用者の年齢層は幅広いため、年齢層に応じた対応を検討していただきたい。

エ 特殊詐欺被害防止水際対策

【委員】

金融機関では、特殊詐欺被害を少しでも防ぐため、警察から提供を受けたチェックシートを用いて聴取を行っているが、その内容は一昔前のままである。奈良西警察署管内ではSNS型投資・ロマンス詐欺の発生が多いとの報告があったが、具体的にどういことを聴取すればよいか。管内の金融機関が統一して使えるようなチェックシートがあれば良いと思う。

【警察】

特殊詐欺等の手口は日進月歩であり、最近の傾向として、国際電話の使用や特定の会社等をかたって自動音声でかかってくる手口等が挙げられる。新たな手口に対応したチェックシートを適宜作成していく。

【委員】

店舗で「だまされているのではないか」と思う方には声かけを実施しているが、反応がなかったり、怒られる方もいて、こちらから深くは立ち入れない。そういった場合、どこに言えばよいのか。すぐに警察に連絡しても良いのか。

【警察】

積極的に警察に通報してほしい。警察が介入することで、金銭的被害を防ぐことができるかもしれないし、振り込んでしまうと取り返すことは難しい。金融機関等の方々には色々のご負担をかけているが、特殊詐欺被害を水際で止めるためにも、今後とも警察への通報協力をお願いしたい。

オ SNSの活用

【委員】

警察のYouTubeはあるのか。それらSNSを活用して、最新の特殊詐欺の手口等を紹介すれば、その動画を見て、各自が勉強できるのではないか。また、講習会を開かなくても、それぞれの企業等でその動画を活用した研修ができるのではないか。

【警察】

奈良県警では、公式YouTubeのほか、InstagramとFacebookがあるが、効果的な活用に関してはまだまだ改善の余地があり、委員の意見を踏まえて、もっと見てもらえる、分かりやすい動画配信等を行っていきたい。

【委員】

学校での連絡にはメールを使用しており、メールにURLを添付すれば、生徒や保護者に広く動画配信することができるので、前向きな検討をお願いしたい。

9 警察署協議会の議事録

今回の警察署協議会の議事録については、「個人のプライバシーに関する事項及び協議会の議決により公表しないと決定した事項」を除いて作成し、閲覧に供することを全会一致で決定した。

10 次回の協議会日程

次回の協議会は令和7年10月下旬頃を予定している。